

1 化学物質等及び会社情報

- ・製品識別子
- ・商品名: MYELOMA PROTEINS IgM (λ 1)
- ・製品番号: 50335
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途
追加的な関連情報は得られていません。
- ・成分の利用/調合 唯一の研究目的のために。
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・製造者/納入者:
MP Biomedicals, LLC
29525 Fountain Parkway
Solon, OH 44139
United States
www.mpbio.com
- ・その他の情報問い合わせ先: Product safety department
- ・緊急通報用電話番号: CHEMTREC: 1-800-424-9300 (1-703-527-3887)

2 危険有害性の要約

- ・純物質または混合物の分類
本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類されていません。
- ・ラベル要素
- ・GHS ラベル要素 無効
- ・危険図表 無効
- ・表示語 無効
- ・危険文句 無効
- ・その他の危険性
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成・成分情報

- ・化学的特性: 混合物
- ・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物
- ・危険な含有成分: 無効

4 応急措置

- ・応急手当処置に関する説明
- ・一般情報: 特別な措置は必要ない
- ・吸い込んだ場合: 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ
- ・皮膚が触れた場合: 一般的にはこの製品は皮膚には刺激はない
- ・眼に入った場合: 眼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ
- ・飲み込んだ場合: 状態が好転しない場合には医師に相談する
- ・医師への指示事項:
・最も重要な急性及び慢性の症状及び影響 追加的な関連情報は得られていません。
・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤:
CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
(2ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2015.12.31

改訂日: 2015.12.31

商品名: MYELOMA PROTEINS IgM (λ1)

(1ページの続き)

- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・消防士向けアドバイス
- ・特別な保護装備: 特別な措置は必要としない

6 漏出時の措置

- ・個人的予防措置、保護具及び応急処置法 必要ない
- ・環境関連予防措置: 大量の水で薄める
- ・封じ込め及び浄化のための方法及び材料:
液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
- ・他のセクションへの言及
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い・保管上の注意

- ・取り扱い方:
- ・安全操作のための予防措置 特別な措置は必要ない
- ・火災および爆発防止に関する注意事項: 特別な措置は必要ない
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管: -70 °C
- ・保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 暴露防止及び保護措置

- ・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照
- ・管理パラメーター
- ・作業場において限界値の監視を要する成分:
このプロダクトは作業場において監視する必要がある限界値を持つ成分は含まれていない
- ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている
- ・暴露管理
- ・人的保護装備:
- ・一般防止措置および衛生措置: 化学製品を取り扱う際の一般的な注意事項を厳守のこと
- ・呼吸保護器具: 必要ない
- ・手の保護:
手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない
テストをおこなっていないため、物質/調合剤/化合物を取り扱う際の手袋の材質として勧められるものはない
浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する
- ・手袋材
適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない
- ・手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること
- ・眼の保護: 詰め替えの際には保護めがねの装着が望ましい

JP

(3ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2015.12.31

改訂日: 2015.12.31

商品名: MYELOMA PROTEINS IgM (λ1)

(2ページの続き)

9 物理的及び化学的性質

・基本的な物理及び化学特性に関する情報

・一般指示事項

・外観

形:	個体
色:	製品説明書どおり
におい:	決まっていない
嗅覚閾値:	決まっていない

・pH-値: 決まっていない

・状態の変化

融点/融解範囲:	決まっていない
沸点/沸点範囲:	100 °C

・引火点: 情報なし

・発火性 (個体、気体): 情報なし

・発火温度:

分解温度: 決まっていない

・自然発火性: プロダクトは自然発火しない

・爆発の危険: プロダクトは爆発する危険はない

・爆発限界:

下限:	決まっていない
上限:	決まっていない

・蒸気圧 約 20 °C: 23 hPa

密度:	決まっていない
相対的密度	決まっていない
蒸気密度	決まっていない
気化速度	決まっていない

・以下成分における消和性/との混和性 -

・水: 完全に混合できる

・分配係数 (n-オクタノール/水): 決まっていない

・粘性:

力学的:	決まっていない
運動性:	決まっていない

・溶剤含有量:

有機溶剤:	0.0 %
水:	98.8 %

・固形物含有量: 1.2 %

・他の情報: 追加的な関連情報は得られていません。

10 安定性及び反応性

・反応性: 追加的な関連情報は得られていません。

・化学的安定性

・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない

・危険反応の可能性: 危険な反応は起きていない

・避けるべき条件: 追加的な関連情報は得られていません。

・不適合物質: 追加的な関連情報は得られていません。

(4ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2015.12.31

改訂日: 2015.12.31

商品名: MYELOMA PROTEINS IgM (λ1)

(3ページの続き)

- ・危険な分解生成物: 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性:
- ・初期刺激作用:
- ・皮膚において: 刺激作用はない
- ・眼において: 刺激はない
- ・感作作用: 感作作用はない
- ・毒性に関する補足注意事項:
調査に関する E U の最新の一般分類ガイドラインの計算方式によれば、プロダクトには分類義務はない
我々の経験並びに我々に提供された情報によれば、専門家知識を持って規定に従った使いかたをした場合には健康に影響を及ぼす作用はない

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・持続性及び分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・環境システムにおける作用:
- ・生体内蓄積能 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項: 一般に水の危険要因ではない
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

13 廃棄上の注意

- ・廃棄物処理方法
- ・勧告: 少量なら、家庭ゴミと共に処分することができる
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する
- ・推薦する洗剤: 水、場合に応じて洗剤も使って

14 輸送上の注意

- | | |
|-----------------------|----|
| ・UN 番号 | |
| ・ADR, ADN, IMDG, IATA | 無効 |
| ・国連出荷正式名 | |
| ・ADR, ADN, IMDG, IATA | 無効 |
| ・輸送の危険性クラス | |
| ・ADR, ADN, IMDG, IATA | |
| ・分類 | 無効 |
| ・パッケージの分類 | |
| ・ADR, IMDG, IATA | 無効 |

(5ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2015.12.31

改訂日: 2015.12.31

商品名: MYELOMA PROTEINS IgM (λ1)

(4ページの続き)

・環境危険:	情報なし
・ユーザー用特別予防措置	情報なし
・マルポール条約 (MARPOL73/78) 付属書II及びIBCコードに準じたバルク輸送	情報なし
・UN "模範規制":	無効

15 適用法令

- ・該当純物質または混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律
- ・化審法

・既存化学物質

7647-14-5	Sodium Chloride	1-236
7558-79-4	Sodium Phosphate Dibasic Anhydrous, cell culture reagent	1-497
7558-80-7	Sodium Dihydrogen Phosphate	1-497

・特定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

内容成分はリストアップされていない

・優先評価化学物質

内容成分はリストアップされていない

・白物質

内容成分はリストアップされていない

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

内容成分はリストアップされていない

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

内容成分はリストアップされていない

・PRTR Class 1 designated substances

PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・PRTR Class 2 designated substances

PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Deleterious Substances

毒物及び劇物取締法 - 劇物

内容成分はリストアップされていない

・Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Poisonous Substances

毒物及び劇物取締法 - 毒物

内容成分はリストアップされていない

・Poisonous and Deleterious Substances Control Act - Specified Poisonous Substances

毒物及び劇物取締法 - 特定毒物

内容成分はリストアップされていない

・GHS ラベル要素 無効

・危険図表 無効

・表示語 無効

・危険文句 無効

(6ページに続く)

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

印刷日: 2015.12.31

改訂日: 2015.12.31

商品名: MYELOMA PROTEINS IgM (λ 1)・ **化学物質の安全性評価:** 化学物質安全性評価が遂行されていない

(5ページの続き)

16 その他の情報

この情報は現在の我々の認識に基づいている。ただし、プロダクトの特性を保証するものではなく、また契約において法的根拠にはならない

・ **データシート作成部門:** Product safety department・ **縮約と二文字語:**

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route (European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法